

むすび深町 見学会のご案内



22日間
毎日開催します！

- ひとりでの生活を考えているけど、何からすればいいの？
- 働きたいとは思っているけど、体調も悪くてどうすればいいのかわからない…
- 自立訓練って、どんなことを訓練しているの？ などなど

福祉サービスを使ったことがない方でもお気軽に「ご相談」ができるよう、ご家族や知人の方のみでも参加可能な、見学会を開催します！！

- 開催 令和7年7月21日（月・祝） から 8月11日（月・祝）まで
- 時間 13時00分～16時00分 ※都合のいい時間をご連絡下さい。
※土日は完全予約制で対応します。
- 場所 自立訓練（生活訓練）/宿泊型自立訓練 むすび深町
〒990-2462 山形市深町1丁目4-13



集団活動が苦手でも大丈夫！
くつろぎスペースがあります。
教室から離れて好きな事に取り組み
クールダウンも出来ます。



個別支援にも力を入れています。
金銭管理や作業訓練・栄養バランスや
調理訓練・体調管理や相談など
利用者の方の状況に寄り添いながら
行っています。



- 連絡先 TEL: 023-666-4471
FAX: 023-666-4472
E-mail: musubi-f@klala-net.jp
担当：加藤・服部・金田
特定非営利活動法人 あじさい



自立訓練（生活訓練）
宿泊型自立訓練
相談支援事業所

むすび深町



自分のやりたい作業を選び分担、協力
して調理します。

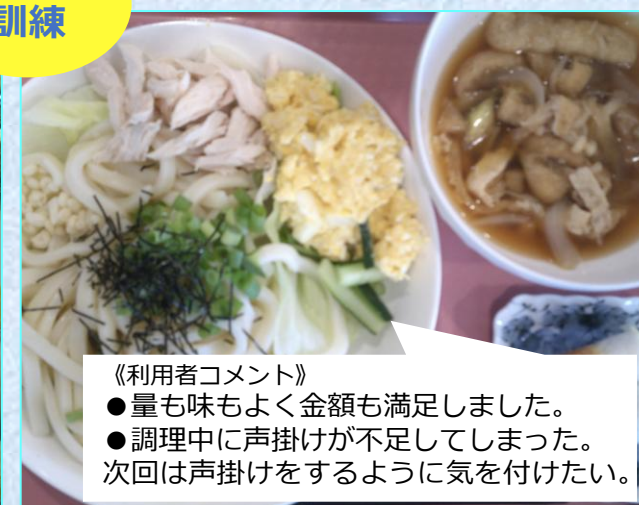


つけ汁にはなす・玉ねぎ・えのき・
油揚げを入れました。

調理
訓練



自分好みに具だくさんのトッピングを
盛り付けていきました。



《利用者コメント》
●量も味もよく金額も満足しました。
●調理中に声掛けが不足してしまった。
次回は声掛けをするように気を付けたい。

厳しい暑さに食も細くなりがちな時期ですね。6月の調理訓練は、メニュー決めの際に、冷たい麺派 vs 温かい麺派での活発な話し合いになりました。その結果、つけめんうどん（冷たい麺+温かいつけ汁）に決定！ 副菜にはちくわきゅうりを選びました。《管理栄養士コメント》「タンパク質や野菜も摂れており、バランスの摂れた献立のように見えます。全体的な栄養バランス的にも品数的にももう一品（フルーツや乳製品等）をプラスするとより良いバランスになると思います。」
➡栄養士さんのアドバイスを受け、卵サラダとチーズを加えました。
むすび深町で収穫した玉ねぎと小葱を利用し一人205円（※頂きものの卵、刻みのりと天かすを除く）です。「おいしい」の声とともに食が進みます。コストを抑えた麺料理を楽しむことができました。

インタビュー 利用者に 聞きました。

ファイル NO.4



報告者 M・Tさん
40代、男性

むすび深町の利用状況
宿泊型自立訓練 入居中

現在の就労先
山形市内 高齢者介護施設

これまでの背景
東京でご家族と暮らしていた。

★むすび深町で受けている具体的な支援



- 居室の整理整頓を職員と行う。
- 金銭管理を個別支援で行う。
- 栄養バランスの取れた毎日の食事の提供。
- 集団生活でのマナー、コミュニケーションの練習。
- 生活リズムを整える体調管理・助言。
- ストレスを抱えないように相談支援。

質問① これまでどんな仕事を経験されてました？

消防署で非常勤職員として働いていた。3～4年ぐらい。コロナウイルスが流行っていたところに退職して、その後は物流の会社で清掃や荷物片づけなどしていました。

質問② どうして山形に移り住みたいと思ったのですか？

以前から気管支喘息があり、空気の良いところで暮らしたいと思っていた。父親の出身地は山形県の米沢市だったので、これもご縁かと思いました。交通の便なども考えて山形市を選びました。

質問③ どんなステップアップを希望していましたか？

山形市で働くことを希望し、ネットで知った就労移行支援事業所に直接連絡をし、そこからむすび深町の相談支援と宿泊型自立訓練を受けることになりました。おかげで実際に山形市に住むことができ、体調も良いです。このまま健康を維持して一般就労に結びつけば…と考えました。就労移行支援には約3ヶ月ほど通って学びました。

むすび深町で宿泊型自立訓練を受けながら、2025年4月に障がい者枠での一般就労がかなったMさん。約3ヶ月が経ち、仕事にも慣れてきた様子をうかがいました。Mさんの頑張りをこちらにご報告いたします。

質問④ このたびの就労先はどうやってみつけましたか？

ハローワークでみつけた障がい者向けの介護研修に参加しました。昔から人を手助けする仕事がしたいと考えていたし、東京で介護の手伝いをしていたこともあったので、興味がありました。研修を終えて、求人を見つけて3月に応募し、無事に就職することができました。

質問⑤ 現在の仕事はどのような業務ですか？

職場には歩いて通っています。片道30分ぐらい。勤務時間は10時から17時。自分の担当しているフロアは10人ほどの利用者さんがいます。食事の配膳を行ったり、フロア内の移動を手助けしたり、おやつを配ったりしています。また介護で使うために古新聞を決められたサイズに切って準備します。また、利用者のかたの排泄記録やチェックリストを記入することもあります。

質問⑥ 現在の仕事で心がけていることは何ですか？

相手に気持ちよく過ごしてもらえるように、笑顔で優しい言葉づかいを心がけています。時には利用者さんのゲームや将棋の相手をするのですが、認知症で不安定な方に対して、自分が混乱しパニックを起こしかける時があり、そういう時はなるべく落ち着くようします。



Mさんが就職祝いに就労移行事業所からいただいたお花です！



質問⑦ 仕事で困っていることは？

仕事はリーダーがわかりやすく指示をくれますので特に困っていません。ただ、最近驚いたことがあって、昨日まで一緒に将棋をしていた男性利用者が翌朝にはお亡くなりになっていたことです。どうかっていいかがわからなかったけど…。とにかく驚きました。

質問⑧ 今後の目標はありますか？

むすび深町の宿泊型訓練を受けている間に、自分で栄養管理ができるようになりたいです。そのために炊飯器や電子レンジなど、料理道具をそろえていきたいです。そしてゆくゆくは一人暮らしをしたいと思います。今度久しぶりに東京に帰省して両親に会うので、現状を報告したいと思います。

取材を終えて、職員からのコメント



体格がよく、声が大きく通るMさん。介護施設の利用者さんたちは安心感を感じているだろうな～と想像しました。この聞き取りの数日前に、ご両親に山形のさくらんぼを郵送してきたと笑顔で話されていました。ご家族思いの一面を垣間見た思いです。Mさんの目標が実現するまで、しっかりと支援します。

ぷち紹介

むすび深町へ見学者が！
たくさんの方が来てくれました。



6月21日（土）に、＜ワークサポートふうれ＞さんが「暮らしのセミナー／住居系福祉サービスについて」を開催され、その講師としてむすび深町の相談員である加藤が講師として招かれました。その一環で受講のみなさんが実際にむすび深町にも施設見学に来てくださり、取り組み内容に真摯に耳を傾けてくださいました。ご来所いただきありがとうございました！！

